

2010年度図書館業務報告

開館日数と利用者数

年間利用者（入館者）は本館が延べ170,834名、分館が6,925名で、合計177,759名となった。開館日数は306日で、一日平均の利用者は580.91名であった。

	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度
開館日数（日）	304	302	302	302	306
入館者総数（名）	146,921	140,694	179,927	163,427	177,759
一日平均（名）	483.29	465.87	595.78	541.15	580.91

上記の「開館日数」の詳細は下表の通りである。

2010年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	1年間のうち
開館日数	25	24	29	31	24	24	27	23	27	25	20	27	306	83.84%
内特別開館による開館	0	2	3	5	1	0	2	3	7	5	1	2	31	8.49%
休館日数	5	7	1	0	7	6	7	4	6	4	8	4	59	16.16%
内入試による休館	0	0	0	0	0	0	0	4	0	2	4	2	12	3.28%
内台風による休館	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0.27%

また、図書館が休日に開館をした特別開館日数は31日あり、入館者総数は4,732名であった。

	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度
特別開館日数（日）	35	30	32	37	31
入館者総数（名）	2,936	2,337	3,934	5,471	4,732
一日平均（名）	83.88	77.90	122.94	147.86	152.65

（この特別開館日数は前表の開館日数に含まれる。）

書庫の利用者は本館が延べ2,343名、分館が208名で、合計2,551名であった。

	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度
本館入庫者数	3,387	3,108	2,751	2,921	2,343
分館入庫者数	266	222	215	233	208
合計	3,653	3,330	2,966	3,154	2,551

本学卒業生の利用制度の登録者は42名であった。内、継続して登録した人は10名であった。

	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度
卒業生利用登録者	38	50	43	46	42
内、継続登録者	10	9	10	9	10

さらに、一般市民を対象にした「京都外大図書館市民利用制度」は、46名が登録して本学図書館を利用した。内、継続して登録した人は16名であった。

	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度
市民利用制度登録者	50	53	65	42	46
内、継続登録者	10	15	18	15	16

利用状況（レファレンス）

利用者に対し資料運用を支援するレファレンス・サービスは、事項調査14件、所蔵調査391件、利用指導62件で合計467件であった。

	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度
事項調査	82	67	32	15	14
所蔵調査	545	366	476	284	391
利用指導	69	70	73	46	62
合計	696	503	581	345	467

他大学図書館との相互協力

他大学図書館との相互協力は、相互利用（閲覧）、相互貸借、文献複写、外部レファレンス等の業務を併せて、本学から他大学への依頼が543件で、他大学からの受付は958件であった。依頼と受付等の詳細は下表の通りである。

	2006年度		2007年度		2008年度		2009年度		2010年度	
	依頼	受付	依頼	受付	依頼	受付	依頼	受付	依頼	受付
相互利用	94	258	57	215	60	232	47	172	70	178
相互貸借	76	267	50	248	78	324	86	268	38	275
文献複写	325	273	224	326	312	371	212	363	275	359
レファレンス	213	240	118	129	147	185	103	103	160	146
合計	708	1,038	449	918	597	1,112	448	906	543	958

館外貸出総数

利用者に対する図書資料の館外貸出数は、本館と分館を合わせて延べ53,871冊（和漢書47,668冊、洋書6,203冊）であった。

	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度
本館	40,759	44,334	47,674	49,679	50,147
分館	2,756	3,411	3,293	3,465	3,724
合計	43,515	47,745	50,967	53,144	53,871

館外貸出総数の詳細は下表の通りである。

	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度
学生	37,949	42,583	45,073	46,833	47,337
教職員	2,200	2,806	2,659	2,633	2,919
その他	3,366	2,356	3,235	3,678	3,615
合計	43,515	47,745	50,967	53,144	53,871

上記の学生と教職員（内訳）月別貸出冊数は下表の通りである。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2010年度貸出冊数	4,523	5,049	5,824	8,379	874	2,965	6,030	6,002	5,969	5,672	1,103	1,481	53,871
内訳	学生	3,863	4,535	5,380	7,770	624	2,519	5,407	5,293	4,992	795	770	47,337
	教職員	390	206	219	257	94	209	211	153	270	301	126	2,919
	その他	270	308	225	352	156	237	412	556	310	379	182	228

2010年度月別1日平均館外貸出冊数は下表の通りである。

(冊)

1日平均貸出冊数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間平均
	180.9	210.4	200.8	270.3	36.4	123.5	223.3	260.9	221.1	226.9	55.2	54.9	176.0

年度別の館外貸出冊数の推移は下表の通りである。

(冊)

貸出冊数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2009年度	4,345	4,424	6,081	8,451	1,245	2,308	6,423	5,305	6,265	5,796	1,004	1,497	53,144
2010年度	4,523	5,049	5,824	8,379	874	2,965	6,030	6,002	5,969	5,672	1,103	1,481	53,871
前年度比増加冊数	178	625	-257	-72	-371	657	-393	697	-296	-124	99	-16	727

増加累積冊数	178	803	546	474	103	760	367	1,064	768	644	743	727
--------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-------	-----	-----	-----	-----

学生1人当たりの館外貸出冊数は下表の通りである。

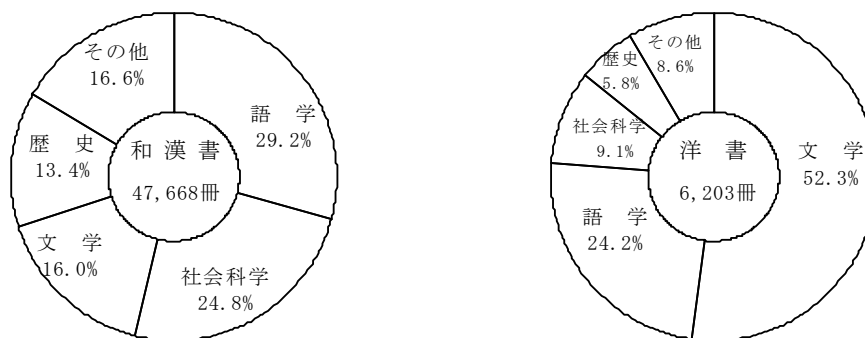
	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度
学生貸出冊数(冊)	37,949	42,583	45,073	46,833	47,337
5月1日現在学生総数(名)	4,771	4,874	4,855	4,851	4,899
学生1人当たりの貸出冊数(冊)	7.95	8.74	9.28	9.65	9.66

休日特別開館日の貸出総冊数及び1日平均貸出冊数は下表の通りである。

	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度
特別開館日数(日)	35	30	32	37	31
貸出総冊数(冊)	1,030	1,048	1,134	1,547	1,366
1日平均貸出冊数(冊)	29.42	34.93	35.44	41.81	44.06

分類別館外貸出冊数率

利用者に対する図書の館外貸出は、和漢書47,668冊、洋書6,203冊であった。その内訳の比率は下図の通りである。



利用指導ガイダンス

利用者が図書館を効果的に使うため行っている利用指導ガイダンスは、37件延べ60回開催し、719名の参加があった。内訳は、図書館主催ガイダンスが5件、延べ28回で129名の参加があり、授業内ガイダンスは32件で590名が参加した。

なお、別に新入生全員を対象にした利用指導オリエンテーションを4回に分けて実施した。

	2006年度			2007年度			2008年度			2009年度			2010年度		
	件数	回数	人数	件数	回数	人数	件数	回数	人数	件数	回数	人数	件数	回数	人数
図書館主催	5	11	12	5	12	32	5	14	30	5	24	68	5	28	129
授業内	20	20	249	20	20	293	34	34	556	29	29	502	32	32	590
新入生指導	1	4	—	1	4	—	1	4	—	1	4	—	1	4	—
合計	26	35	261	26	36	325	40	52	586	35	57	570	38	64	719

(項目の「図書館主催」は図書館主催ガイダンス、「授業内」は授業内ガイダンス、「新入生指導」は新入生対象利用指導オリエンテーションを示す。また「回数」、「人数」は延べ数によるものである。)

図書の増加数と蔵書数

図書資料の年間増加数は、寄贈図書276冊を含めて10,744冊(和漢書6,025冊、洋書4,719冊)であり、蔵書数は530,345冊になった。

図書資料の増加数は下表の通りである。

	(冊)				
	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度
和漢書	5,171	6,250	5,760	5,907	6,025
洋書	1,830	1,938	1,593	2,059	4,719
合計	7,001	8,188	7,353	7,966	10,744

図書資料の所蔵数は下表の通りである。

	(冊)				
	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度
和漢書	233,259	238,505	242,760	248,667	254,692
洋書	266,240	267,685	268,875	270,934	275,653
合計	499,499	506,190	511,635	519,601	530,345

学術雑誌の所蔵数

学術雑誌の所蔵数は4,054種(和雑誌2,618種、洋雑誌1,436種)で、その内、継続雑誌数は2,452種(和雑誌1,897種、洋雑誌555種)であった。

	(種)				
	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度
和雑誌	2,573(1,897)	2,590(1,914)	2,605(1,912)	2,611(1,906)	2,618(1,897)
洋雑誌	1,434(564)	1,433(563)	1,436(562)	1,435(556)	1,436(555)
合計	4,007(2,461)	4,023(2,477)	4,041(2,474)	4,046(2,462)	4,054(2,452)

() 内は継続雑誌数

新規受入図書資料の整理数

新規受入図書資料の整理数は、11,224冊(和漢書6,846冊、洋書4,378冊)であった。

	(冊)				
	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度
和漢書	5,076	5,924	4,827	5,157	6,846
洋書	1,788	1,911	1,617	1,959	4,378
合計	6,864	7,835	6,444	7,116	11,224

「新規受入図書資料整理数」の詳細は下表の通りである。

(冊)

月	洋 書								和 漢 書			合計
	英 語	スぺイン語	フランス語	ドイツ語	ポルトガル語	イタリア語	ロシア語	その他の外国語	和 書	中国語	韓国語	
4	3	0	0	0	0	0	0	0	715	36	0	754
5	0	0	0	0	0	0	0	0	887	8	1	896
6	50	10	7	1	0	0	0	0	343	7	9	427
7	66	11	10	2	11	4	0	1	459	28	9	601
8	3	0	0	0	0	0	0	0	0	2	5	10
9	1,532	0	0	0	0	0	0	0	363	9	0	1,904
10	52	0	3	0	1	1	0	0	248	5	0	310
11	315	0	0	0	0	0	0	0	312	52	0	679
12	552	14	3	7	1	1	0	0	796	27	1	1,402
1	281	24	8	11	0	0	0	0	602	102	0	1,028
2	423	8	2	12	0	11	0	1	748	32	0	1,237
3	804	29	45	19	9	27	0	3	995	45	0	1,976
合計	4,081	96	78	52	22	44	0	5	6,468	353	25	11,224

カード目録からコンピュータ目録への移行状況

カード目録を館内総合データベースへ移行する所謂、遡及入力とは和書とポルトガル語、ドイツ語、コレクションAsia図書を重点にして合計12,312件を行った。

(冊)

	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度
遡及数	29,122	29,510	24,189	22,612	12,312

2010年度の「カード目録からコンピュータ目録への移行状況（遡及）」の詳細は下表の通りである。

(冊)

月	洋 書								和 漢 書			合 計
	英 語	スぺイン語	フランス語	ドイツ語	ポルトガル語	イタリア語	ロシア語	その他の外国語	和 書	中国語	韓国語	
4	129	1	13	413	188	1	11	1	0	0	0	757
5	303	2	6	247	258	2	13	11	79	2	0	923
6	252	2	35	260	267	1	31	120	0	0	0	968
7	262	4	27	450	123	0	12	0	140	0	0	1,018
8	134	0	12	269	43	0	0	0	265	0	0	723
9	13	0	0	348	180	0	0	0	455	0	0	996
10	153	4	21	460	95	2	13	5	581	1	0	1,335
11	248	4	18	431	106	2	6	1	420	0	0	1,236
12	242	9	19	393	71	8	17	2	642	0	0	1,403
1	212	0	29	210	105	5	7	7	552	0	0	1,127
2	104	5	13	198	126	3	5	0	441	8	0	903
3	110	5	14	249	89	0	2	12	440	1	1	923
合計	2,162	36	207	3,928	1,651	24	117	159	4,015	12	1	12,312

館内総合データベースの書誌データ蓄積数

館内総合データベースの書誌データ入力数は、新規図書と遡及図書をあわせて23,536冊が入力され、検索が可能な書誌データの蓄積数は507,123冊となった。

(冊)

	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度
データ蓄積数	395,666	423,226	453,859	483,587	507,123

なお、語学別整理冊数と遡及冊数の合計（月別内訳）は下表の通りである。

(冊)

月	洋 書								和 漢 書			合 計
	英 語	スパンイ語	フランス語	ドイツ語	ポルトガル語	イタリア語	ロシア語	その他の外国語	和 書	中国語	韓国語	
4	132	1	13	413	188	1	11	1	715	36	0	1,511
5	303	2	6	247	258	2	13	11	966	10	1	1,819
6	302	12	42	261	267	1	31	120	343	7	9	1,395
7	328	15	37	452	134	4	12	1	599	28	9	1,619
8	137	0	12	269	43	0	0	0	265	2	5	733
9	1,545	0	0	348	180	0	0	0	818	9	0	2,900
10	205	4	24	460	96	3	13	5	829	6	0	1,645
11	563	4	18	431	106	2	6	1	732	52	0	1,915
12	794	23	22	400	72	9	17	2	1,438	27	1	2,805
1	493	24	37	221	105	5	7	7	1,154	102	0	2,155
2	527	13	15	210	126	14	5	1	1,182	47	0	2,140
3	914	34	59	268	98	27	2	15	1,435	46	1	2,899
合計	6,243	132	285	3,980	1,673	68	117	164	10,476	372	26	23,536

施設・設備の整備と改善

施設面では、図書館本館第2閲覧室の机と椅子を全て新しいものと入れ替えた。分館においては地下書庫電動書架の点検を行った。

コンピュータ・システムの整備

コンピュータ・システムの整備と改善については、第4期5ヵ年計画の1年目の年であり、図書館システムを15年間にわたって使用してきた有限会社ニューライプの「ニューライプ」から、日本事務器株式会社の「NeoCILIUS（ネオシリウス）」に変更し、サーバー機器の刷新、データ移行作業を行った。多言語対応と情報検索機能に優れた同システムを導入することで、情報検索サービスの強化と事務処理作業の効率化が向上している。

ホームページの改善とデータベースの作成

自館作成データベースに関しては既存データベースを新システム用に更新する作業を中心に行った。また、新しいデータベースとしては本学教員の著作資料が検索できる「本学教員著作資料所蔵データベース」を作成した。これを併せて現在、本学図書館が独自に作成した主題別データベースは221タイトルになった。

なお、本学図書館が作成しているデータベースは下表の通りである。

データベース名	内容	収録件数（概数）
図書館総合目録	Online Public Access Catalogue	507,200
ニッポナリアCD-ROM	本学図書館所蔵の日本関係洋書目録	18,000
世界の美本ギャラリー	本学所蔵の貴重書解説	488
世界の新聞と雑誌	本学図書館所蔵の言語別有名新聞と雑誌	61
各都道府県別資料データベース（全国ふるさと情報）	各都道府県別資料の蔵書DB	6,929
所蔵データベース「京都」	京都関係図書の蔵書DB（和書）	3,377
Kyoto in the world ～世界の国々で書かれた京都～	京都関係図書の蔵書DB（洋書）	250
古都の雅をもとめて	外国で出版された京都関係文学図書の蔵書DB	60
世界で読まれる源氏物語	源氏物語関連の蔵書DB	1,565
デジタル図書館報	『GAIDAI BIBLIOTHECA』のデジタル版	50
卒業生の皆さんが書かれた本と資料のデータベース	卒業生の方々の著作物の所蔵DB	297
世界の旅を素敵なものに	世界各国の旅行案内書DB（和書）	6,247
今、日本と世界は！	日本と世界の出来事や話題に関する所蔵資料DB	4,982
本学教員著作資料所蔵データベース	本学教員の著作資料の所蔵DB	597
水を考える	水に関する所蔵資料DB	1,378
国別にみる児童文学	児童図書所蔵資料DB（和書）	420
報道にみる本学図書館	本学図書館を取り上げた新聞記事DB	80
データベース 世界に広がる『赤毛のアン』	「赤毛のアン」関連の蔵書DB	422
データベース バストセラーになった書物	本館「ベストセラー」コーナーの蔵書DB	1,954
『講義概要』に示された参考文献	『講義概要』に記載された参考文献の所蔵DB	499
就職試験・資格試験問題集	後援会寄贈の就職・資格試験問題集DB	393
論文・レポートなどを書くための資料データベース	論文・レポート作成に役立つ図書のDB	1,464
世界を感動させた作家たち（文学系）	約60データベースの集合体	
世界の言語と国際地域研究	約100データベースの集合体	
あの映画・あの言葉 スクリプトで外国語を学ぶために	外国映画翻訳図書の所蔵DB	220
絵本でつくる笑顔の架け橋	本学学生作成の絵本のデジタル版を閲覧できるDB 5タイトル	
貴重書デジタルアーカイブ	デジタル化された貴重書を閲覧できるDB 20タイトル	
デジタル展示会～世界と日本～	稀観書展示会のデジタル版 16回分	
地球環境を守るために	環境問題に関する所蔵資料DB	3,214
データベース・ノーベル文学賞	ノーベル賞受賞文学者DB（和・洋書）	4,959
あなたに役立つ言語圏別資料検索	言語圏別の蔵書DB（和書）40項目	
世界の言語資料を探る	各言語関係の蔵書DB（和・洋書）	16,982
国際教養学を学ぶ	国際教養学科関連図書の所蔵DB（和書）	4,288

また、外部データベースへの接続は下表の通りである。

データベース名	内 容
国立国会図書館 NDL-OPAC	国立国会図書館のオンライン蔵書検索
国立情報学研究所 Webcat	全国の大学等の所蔵DB
国立情報学研究所 GeNii	学術情報全般のDB
国立情報学研究所 NACSIS-ELS	学協会誌の画像DB
EBSCO Master File Premier	外国雑誌オンラインDB
EBSCO Newspaper Source	英語新聞DB
EBSCO Fuente Academica	スペイン語雑誌DB
日経テレコン21	日経4紙等の全文検索DB
朝日新聞 聞蔵Ⅱ	朝日新聞の記事検索DB
J-BISC	国立国会図書館所蔵の図書目録
日外Web Service MAGAZINEPLUS	雑誌、紀要の記事索引DB
マジカルKYOTO	京都府中小企業団体中央会製作京都関係DB
e-レファレンスツール 人物レファレンス事典	人物レファレンス事典DB
e-レファレンスツール 文学全集総覧	文学全集総覧DB
e-レファレンスツール 翻訳図書目録	翻訳図書目録DB
Japan Knowledge	主要辞書・辞典DB
Kenkyusha Online Dictionary	英和・和英辞書の複合検索DB
Encyclopaedia Britannica Online	『ブリタニカ百科辞典(英語版)』のDB
京都外国語大学卒業論文CD-ROM	本学教務部作成の卒業論文CD-ROM DB

なお、本学図書館ホームページへのアクセス数は61,765件であった。

	(件)				
	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度
ホームページアクセス件数	72,817	70,755	74,313	63,801	61,765

出版物

図書館の出版物については、館報『GAIDAI BIBLIOTHECA』を188号から191号まで4回のクォーター形式で刊行した。また、図書館利用マニュアルである『LIBRARY GUIDE』や稀観書展示会の開催に併せ展示目録も発行した。

出版物一覧

- | | | |
|-------------------------------------|-------|--------------|
| (1) 『LIBRARY GUIDE』 2010年度版 | | 2010年 4月 1日刊 |
| (2) 『GAIDAI BIBLIOTHECA』(図書館報) | 第188号 | 2010年 4月10日刊 |
| | 第189号 | 2010年 7月12日刊 |
| | 第190号 | 2010年10月12日刊 |
| | 第191号 | 2011年 1月 6日刊 |
| (3) 展示目録『高校生が知っている世界の有名な書物展』2010年度版 | | 2010年 6月20日刊 |
| (4) 展示目録『鎖国期をはさんだポルトガル人の日本研究』 | | 2010年11月22日刊 |

「特色ある図書館活動」としての稀観書展示会とフォーラムの開催

本学図書館が「特色ある図書館活動」の一環として行っている稀観書展示会は、11月22日（月）より11月27日（土）にかけて、国際交流会館6階のユニバーシティギャラリーで、日本ポルトガル修好通商条約150周年を記念した「鎖国期をはさんだポルトガル人の日本研究」展を開催した。6日間に渡る開催期間中に学生、教職員や一般市民の方を併せて261名の入場者があった。

また、オープンキャンパスが行われた6月20日（日）をはじめ、8月6日（金）から8月8日（日）まで、さらに9月11日（土）の合計5日間、第2閲覧室において「高校生が知っている世界の有名な書物展」を開催した。この展示会には貴重書38点を展覧し、約1,729名の見学者があった。

もう一つの特徴的な図書館活動である「フォーラムー学生と図書館ー」は、学園祭協賛行事として11月2日（火）に第2閲覧室において「和の心とはー日本の伝統スポーツにおける着物ー」と題して開催した。通算12回目となる今回は、本学剣道部OBの村岡孝之さんによる基調講演のあと、本学の武道系4団体が留学生部員と共に発表を行い、杖道・居合道の実演も行った。一般市民の方々を多数含む53名の参加者があった。

図書館見学者

本学図書館の見学者は年間7日間にわたるオープンキャンパス時に保護者の方を併せて1,729名あった。また、全国の中学校と高等学校からの依頼により年間19校506名の中高生の見学者があった。

新聞等での報道

本学図書館の事柄が新聞等に掲載された件数は2件であった。なお、2010年度に取り上げられた新聞記事のヘッドラインは下記の通りである。

- ①「ポルトガルとの交流 宣教師ら著述で探る」
京都新聞 平成22（2010）年11月23日（火）
- ②「京日記」（「生き方探究・チャレンジ体験」時のちりめん本展示会の様子）
京都新聞 平成22（2010）年 5月26日（水）

新聞等に報道された件数は2件であった。

	(件)				
	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度
報道件数	2	4	5	2	2

資料掲載・展示許可

本学図書館が所蔵している稀覯資料を個人や出版者、団体等が出版物等に掲載するための写真撮影許可願・展示会への出展協力願は合計29件あり、図書館はこの全ての申し出について許可を与えた。

なお、許可をした出版物・展示会には全て本学図書館の所蔵であることが明記された。

(件)

	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度
写真掲載	17	23	25	31	22
展示会出展	1	1	1	3	2
放映許可	2	2	4	10	5
合 計	20	26	30	44	29

社会に貢献した本学の貴重書（前項の資料掲載・展示許可の内訳）

本学図書館が、出版社・博物館・テレビ局等に許可（掲載・放映・出展）を与えた本学貴重書の詳細は下記の通りである。

許可日	貴重書名	掲載書名（番組名・展示会名）	掲載依頼先
4月1日	河田小龍撰『漂異紀畧』 寛永5(1852)年	「ifの歴史書 もしものヒストリー」 (日本テレビ)	日本テレビ放送網(株)
4月5日	高木春山著『重刻甘藷記』 (出版年不明)	『中学校社会科 歴史的分野』 (中学1～3年用教科書) (事業進行中のため未刊)	(株) 清水書院
4月7日	河田小龍撰『漂異紀畧』 寛永5(1852)年	「直伝和の極意 古地図で巡る龍馬の旅」 第3回 (NHK教育)	(株) NHKエデュケーショナル
4月9日	オルテリウス『世界地図帳』 (1572年)	常設パネル展示	天草市立天草切支丹館
5月19日	アンペール著『幕末日本図絵』(1870年)	『週刊 江戸』23号	(株) デアゴスティーニ・ジャパン
5月27日	シーボルト著『日本』(1852年)より踏み絵執行の図	『ぱっちり・テーマ別問題』中学校配布用プリント教材	(株) ベネッセコーポレーション
7月3日	シーボルト著『日本』(1852年)より踏み絵執行の図	『センター試験日本史B』2010年度完成シリーズ (事業進行中のため未刊)	学校法人河合塾
7月16日	シーボルト著『日本』(1852年)より踏み絵執行の図	『茨城県入試対策問題』中学生向け入試対策教材 (事業進行中のため未刊)	(株) ベネッセコーポレーション
8月6日	河田小龍撰『漂異紀畧』 寛永5(1852)年	「直伝和の極意 古地図で巡る龍馬の旅」 第3回 (DVD作成)	(株) NHKエンタープライズ事業本部
9月2日	『北亜墨利加図巻』天保15(1844)年	「日墨交流400周年 交流の軌跡展」	在メキシコ日本国大使館
10月1日	『イエズス会 (エヴォラ版) 日本通信』(1598年)	2011年大河ドラマ特別展「江一姫たちの戦国」	(株) NHKプロモーション並びに美術館及び博物館3館
10月13日	高木春山著『重刻甘藷記』 (出版年不明)	『週刊 江戸』44号	(株) デアゴスティーニ・ジャパン
10月13日	カミュから片岡美智先生宛の手紙 4通	「カミュと日本人」	獨協大学図書館

許可日	貴重書名	掲載書名(番組名・展示会名)	掲載依頼先
10月25日	敬学堂主人著『西洋料理指南』(1872年)	『LANDMARK English Course I』(仮称) 高等学校英語科用教科書 (事業進行中のため未刊)	(株)新興出版社啓林館
11月1日	『イエズス会(エヴォラ版)日本通信』(1598年)	『別冊歴史読本』	(株)新人物往来社
11月10日	オルテリウス『世界地図帳』(1572年)	『スペイン文化事典』	丸善(株)
11月22日	高木春山著『重刻甘藷記』(出版年不明)	『週刊 江戸』49号	(株)デアゴスティーニ・ジャパン
12月3日	オルテリウス『世界地図帳』(1572年)	『日本・スペイン交流史』	(株)れんが書房新社
12月16日	ルター『ドイツ語完訳聖書』他7点	法人カレンダー作成	(学)京都外国語大学 法人部事業課
12月22日	シーボルト著『日本』(1852年)より踏み絵執行の図	『これでわかる社会 小学6年』	(株)文英堂
1月5日	河田小龍撰『漂異紀畧』寛永5(1852)年	「直伝和の極意 古地図で巡る龍馬の旅」 第3回 オンデマンド配信(NHK教育)	(株)NHKエデュケーショナル
1月25日	ヘイ編『イエズス会士書簡集』(1605年) グレイロ編『イエズス会1603-1604年年報』	特別展「黒田官兵衛の魅力 天下をねらった播磨の智将」	
2月14日	シーボルト著『日本』(1852年)より踏み絵執行の図	『学び考える歴史』中学生対象歴史資料集(改訂版) (事業進行中のため未刊)	(株)浜島書店
2月14日	シーボルト著『日本』(1852年)より踏み絵執行の図	『日本史写真資料集』 (事業進行中のため未刊)	(学)河合塾
2月21日	シーボルト著『日本』(1852年)	『世界史B』高等学校地理歴史科教科書 (事業進行中のため未刊)	東京書籍(株)
3月7日	河田小龍撰『漂異紀畧』寛永5(1852)年	「直伝和の極意 古地図で巡る龍馬の旅」 第3回 ケーブルテレビで配信(NHK教育)	(株)NHKエンタープライズ

(2011年3月31日現在)

稀観資料閲覧の願い出

本学図書館が所蔵する稀観資料に対する閲覧の願い出は、学外者から6件、学内者から2件の合計8件あり、図書館はこの全ての申し出について許可を与えた。

(件)

	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度
学内利用	1	1	1	2	2
学外利用	3	5	8	7	6
合計	4	6	9	9	8

国立情報学研究所関連事業

文部科学省の大学共同利用機関法人情報・システム研究機構である国立情報学研究所の関連事業として、本学図書館より同研究所へ 24,788件の書誌データ登録を行った。

(件)

	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度
登録作成数	23,825	24,564	16,787	29,423	24,788

国立国会図書館関連事業

国立国会図書館が全国の図書館のデータベース数を調べ、そのデータベースにアクセスすることができる「データベース・ナビゲーション・サービス(Dnavi)」への登録件数は32件であった。

(件)

	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度
登録数	24	26	32	32	32

対外協力事業

地域貢献の一環としての対外協力活動は、京都市が主催する中学生の社会体験活動「生き方探究・チャレンジ体験」に協力し、5月24日(月)から28日(金)までの5日間にわたり、京都市四条中学校から3年生7名を受け入れた。さらに、インターンシップ実習で9月8日(水)から14日(火)まで花園大学文学部2年生1名の受け入れを行った。

(名)

	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度
中学生受入	2	2	2	0	7
大学生受入	0	0	1	1	1
合計	2	2	3	1	8

本学後援会より図書館助成費で購入された図書冊数と年間平均貸出回数

後援会からの図書館助成費により就職関係問題集を192冊、資格試験問題集を633冊、合計825冊を購入させて頂き、その年間平均貸出回数は7.6回であった。

	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度
後援会寄贈図書(冊)	567	509	494	824	825
年間平均貸出回数(回)	9.03	8.71	9.59	6.97	7.60

(なお、学部・短大生の貸出期間は長期休暇を除き1冊につき2週間である。)

図書館員研修

図書館実務に関する研修会・研究会に出席した館員数は7名であった。

(名)

	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度
出席者数	13	11	10	10	7

国立情報学研究所のシステム講習会を受講し、修了した館員は0名であった。

(名)

	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度
修了者数	2	0	1	0	0

図書館員の館報への執筆活動

本学図書館の発信媒体である図書館報『GAIDAI BIBLIOTHECA』（年4回刊行）に館員が執筆した発表は下記の通りである。図書館では所蔵資料の提供機能面での広報を行うと共に、SD（Staff Development）計画の一環として、この発表を通して業務と書誌に関する館員の資質の向上を目指している。

なお、2010年度は書誌に関するものが35件、業務に関するものが15件の合計50件であった。

奥正敬(事務長兼管理運営課長)

1. 貴重書解題「ニッポナリアと対外交渉史料の魅力(22)探検家アドルフ・ノルデンショルドがスウェーデンに日本関係書物コレクションをつくった話」（第188号12-14頁）

2. 貴重書解題「ニッポナリアと対外交渉史料の魅力(23)土佐の絵師、河田小龍と『漂異紀畧』の話」（第189号10-12頁）

3. 貴重書解題「ニッポナリアと対外交渉史料の魅力(24)忘れてしまいそうなビッドル来航の話」（第190号9-11頁）

4. 貴重書解題「ニッポナリアと対外交渉史料の魅力(25)出島を巡って争ったドーフとラッフルズが学術的な業績をあげた話」（第191号10-12頁）

小笠原祥子(情報サービス課長)

1. 業務紹介 7月のピックアップコーナー「ユネスコ世界遺産条約」（第189号27頁）

2. 業務紹介 1月のピックアップコーナー「人権」（第191号40頁）

勝山則子(係長)

1. 文献紹介『新傾聴ボランティアのすすめ：聴くことでできる社会貢献』（第188号34頁）

2. 文献紹介『禅ってなんだろう＝What is Zen?：英訳付』（第185号27頁）

3. 文献紹介『持たない贅沢』（第190号35頁）

4. 文献紹介『はじめて哲学する本』（第191号38頁）

藤井達也(係長)

1. 業務紹介 おこしやす、図書館へ～「言語学、はじめの一步(3)」（第188号29頁）

2. 文献紹介『優しい日本語：英語にできない「おかげさま」のこころ』（第188号34頁）

3. 業務紹介 おこしやす、図書館へ～「言語学、はじめの一步(4)」（第189号29頁）

4. 文献紹介『図解で納得！英語情報ハンドブック』（第189号34頁）

5. 業務紹介 おこしやす、図書館へ「言語学、はじめの一步(5)」（第190号29頁）

6. 文献紹介『読み聞かせのための音のある英語絵本ガイド：子どものために、そして自分のためにフル活用』（第190号34頁）

7. 業務紹介 おこしやす、図書館へ「言語学、はじめの一步(6)」（第191号31頁）

8. 文献紹介『アメリカ大統領英語名言集：歴史を動かす、世界を変える、人々の心に響く』（第191号38頁）

柴咲子（係長）

1. 文献紹介『スペイン語の落とし穴』（第188号34頁）
2. 雑誌紹介『国際ジャーナル』『月刊教育ジャーナル』『週刊ダイヤモンド』（第189号28頁）
3. 文献紹介『石橋』（第189号34頁）
5. 文献紹介『100語でわかるワイン』（第190号35頁）
6. 業務紹介 10月のピックアップコーナー「論文、レポートなどを書くために」（第190号36頁）
7. 業務報告「フォーラム実行委員会報告」（第191号14頁）
8. 文献紹介『英語で楽しむ！日本昔ばなし=Let`s read in English! : Japanese folk tales』（第191号38頁）

宮杉浩（係長補佐）

1. パソコン周辺機器紹介「アカウント」（第188号30頁）
2. パソコン周辺機器紹介「電子書籍」（第189号30頁）
3. パソコン周辺機器紹介「iPad」（第190号30頁）
4. パソコン周辺機器紹介「IPアドレス」（第191号34頁）

稲垣宏行（係）

1. 文献紹介日本の歴史(22)『後藤新平：夢を追い求めた科学的政治家の生涯』（第188号32頁）
2. 文献紹介日本の歴史(23)『ながさき稲佐ロシア村』（第189号32頁）
3. 文献紹介日本の歴史(24)『戦乱の都・京都：日本の歴史はここで動いた』（第190号32頁）
4. 文献紹介日本の歴史(25)『日本開国：アメリカがペリー艦隊を派遣した本当の理由』（第191号36頁）

岡崎嘉彦（係）

1. 文献紹介 軍記物語の女性たち(12) 袈裟御前の生涯－『平家物語』－より（第188号33頁）
2. 文献紹介 軍記物語の女性たち(13) 横笛の生涯－『平家物語』－より（第189号33頁）
3. 文献紹介 軍記物語の女性たち(14) 建礼門院右京大夫の生涯－『平家物語』－より（第190号33頁）
4. 文献紹介 中世文学を彩った人たち 北畠顕家「～尊氏が怖れた南朝の若き武将」（第191号37頁）

小澤文彦(係)

1. 業務紹介 4月のピックアップコーナー「香り」 (第188号27頁)
2. 文献紹介 名作再読、拾い読み(11)『エミリーに薔薇を』
(“A Rose for Emily”) (第188号31頁)
3. 文献紹介 『英米小説の読み方・楽しみ方』 (第188号34頁)
4. 文献紹介 名作再読、拾い読み(12)『神の小さな土地』
(“God’s Little Acre”) (第189号31頁)
5. 文献紹介 『蘭学者川本幸民：近代の扉を開いた万能科学者の生涯』
(第189号34頁)
6. 文献紹介 名作再読、拾い読み(13)『ささやかだけれど、役にたつこと』
(“A small, good thing”) (第190号31頁)
7. 文献紹介 『書く力が身につくイギリスの教育』 (第190号34頁)
8. 文献紹介 名作再読、拾い読み(14)『あしながおじさん』
(“Daddy -Long-Legs”) (第191号35頁)
9. 文献紹介 『ん：日本語最後の謎に挑む』 (第191号38頁)

照井菜穂子(係)

1. 文献紹介 『図説英国貴族の暮らし』 (第188号35頁)
2. 文献紹介 『なぜあの人は仕事ができるのか』 (第189号35頁)
3. 文献紹介 『「七人の侍」と現代黒澤明再考』 (第190号35頁)
4. 文献紹介 『図説ディケンズのロンドン案内』 (第191号39頁)

館員 4名 自作俳句各 4句